

微生物不要、大気中常温、産廃処理コスト大幅削減、低ランニングコスト、有害ガス/臭い無し

アルファガイア

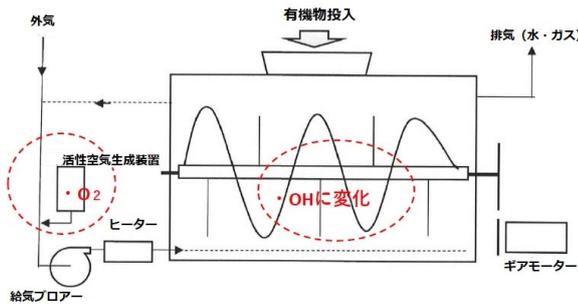
常温で動植物性有機物を分解/リサイクルが可能、生ごみ、食品残渣、汚泥等の処理に最適 活性酸素有機物分解処理装置

活性酸素は地球上で最も酸化能力が高い物質と言われております。例えば、人間が呼吸し取込んだ酸素を体内にウイルスが侵入して来ない様、瞬間的に殺菌・分解してくれる生命維持に欠かせない役割を担っているのが活性酸素です。しかし一瞬で消滅してしまいます。もしも、長時間保ったり、必要以上に発生してしまうと、脳や体の細胞を破壊するため、人類等地球上の生命体は消滅してしまうほどの高い酸化作用を持つとされております。その活性酸素を有効活用する方法はこれまで世界中で見当たりませんでした。WEF技術開発は、世界で初めて大気中で多量の活性酸素を発生させる技術を発明し、その活性酸素発生装置をあらゆる分野で利用が可能なコンパクトな装置AOSを開発しました。

その功績をたたえ、WEF技術開発の青山代表取締役は、令和4年4月に旭日単光章を叙勲授与されました。

一般的に有機物は、炭素、水素、酸素等の原子が非常に強固に結合したのですが、強酸アルカリ、高温、高压等でも分解が困難だったため、解決策は有りませんでした。活性酸素は、その有機物の強固な原子結合を瞬時に分解する事が可能で、WEFが発明した活性酸素発生装置AOSは、多量の活性酸素を大気中で発生させて有機物分解処理を可能としました。その結果大気中の常温で攪拌装置を使い、活性酸素だけで廃棄物を消滅処理可能としたアルファガイアが完成しました。

AOSで活性酸素発生 + 攪拌装置で接触・分解させる



α-Gaia-100



余剰汚泥処理



食品残渣処理



生ごみ処理



α-Gaia-2000



『アルファガイア』の大きな特徴

1. 大気中の常温で、有機物を分解処理出来る世界唯一の装置
2. 攪拌機能で有機物を活性酸素に接触させ、強酸、アルカリ、高温、高圧力等でも分解出来なかった細胞壁(膜)を瞬時に分解
3. 活性酸素の空気は乾燥促進が可能
4. 活性酸素は殺菌効果が高いため、有機物に付着した全ての菌類も分解されることとなり、菌はゼロとなる。
5. 微生物生ごみ処理装置のオゾンと比較し、活性酸素はオゾンの1.3倍の酸化能力が有り、処理速度が2~5倍と早くなる。
6. 微生物分解生ごみ処理装置は給排水設備が必要であるが、アルファガイアは、給水も廃水も無いため、設備/作業が非常に楽
7. 副資材も菌床材も不要
8. 動物性残渣、油分の高いものや単一の残渣等活性酸素による分解で安定した処理が可能
9. 水草、雑草、野菜残渣、余剰汚泥、植物工場残渣、鶏糞、豚糞等をたった1時間程度の活性酸素前処理を行っただけで発酵処理が従来の2~5倍の速度で処理が可能

アルファガイアの処理利用：発酵（堆肥、メタン、エタノール）の前処理

アルファガイアで水草、雑草、野菜残渣、余剰汚泥、植物工場残渣、鶏糞、豚糞等をたった1時間程度の活性酸素前処理を行っただけで、発酵処理が従来の2~5倍の速度で処理が可能

食品廃棄物の肥料リサイクル化



琵琶湖の水草を農業肥料利用化



『アルファガイア』の仕様

製品名	α-Gaia-100	α-Gaia-2000
本体寸法 mm	幅1,710 X 奥1,240 X 高1,460	幅5,760 X 奥2,800 X 高3,500
本体重量	900Kgs	4,800Kgs
処理能力	100Kgs	2,000Kgs
処理時間	加湿、最大24時間、冷却0.5~1時間	
消費電力/200V	95.28kw / ¥1,906	1,300.8kw / ¥26,016

製造メーカー： WEF技術開発株式会社



販売代理店 **カッティングエッジ株式会社**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-6

TEL / FAX : 03-6822-5613

<https://cuttingedge-tech.jp/>

sales@cuttingedge-tech.jp



お問い合わせ先はこちら